YA～一般向け講演会

河野万里子先生
『星の王子さま』の世界と翻訳のおもしろさ



12月13日(日) 14:00～15:30(入場開始13:30)



仏文学、英文学の翻訳家として、
「星の王子さま」(サン＝テグジュペリ)、『青い麦』(コレット)、
「悲しみよ こんにちは」(サガン)他の新訳で、
現在文芸翻訳を代表する幅広い人気の河野万里子先生に
ご登壇いただき、サン＝テグジュペリが「星の王子さま」で描いた
深淵な世界と文芸翻訳の面白さについて語っていただきます。
「星の王子さま」は版権が2005年に切れたことから、
新訳ラッシュとなりましたが、河野万里子先生訳は、
その中で最も読まれており、現在累計191万部を超える
ベストセラーを記録しています。
「神さまの貨物」(ジャン＝クロード・グランベール)は
2021年本屋大賞翻訳小説部門第2位と読者による文学賞に、
『レーナとヒキガエルの紳士』(ダーマン/ディガール文、サルダ絵)では
2026年第73回産経児童出版文化賞の翻訳作品賞に選ばれています。











会場 こどもプラザ 4階多目的スペース1
募集 70人(先着順)※小学校高学年以上どなたでも
申込 11月28日(土) 9:00～Logoフォーム
※電話、図書館カウンター、館内OPAC からのお申込みはできません。

Logoフォームはこちらから

河野万里子先生



翻訳家。日本ペンクラブ理事、「子どもの本」委員会委員長。言語は仏語と英語。主な訳書に『星の王子さま』（新潮社）、『カモメに飛ぶことを教えた猫』（白水社、劇団四季ファミリーミュージカル原作）、国際アンデルセン賞受賞作家ミュライユの『シンプルとウサギのパンパンくん』（小学館）など多数。共著（上白石萌音と）に『翻訳書簡　「赤毛のアン」をめぐる言葉の旅』（NHK出版）。上智大学元非常勤講師。

江東区こどもプラザ/江東区立こどもプラザ図書館(江東区住吉1-9-8)
東京メトロ半蔵門線・都営地下鉄新宿線住吉駅(A1出口から徒歩7分)
電話:03-5600-3885
江東区こどもプラザ　指定管理者　景行会・SDHグループ

